

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名 防災情報通信システム移設事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 危機管理政策課 防災情報管理係 電話番号：058-272-1111 (内 2418)

E-mail：c11117@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 403,982 千円 (前年度予算額：65,632 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	65,632	0	0	0	0	0	0	65,600	32
要求額	403,982	0	0	0	0	0	0	403,900	82
決定額	403,982	0	0	0	0	0	0	403,900	82

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

災害発生時の重要通信の確保を目的に、平成29年度に岐阜県防災情報通信システムの再整備を完了し、運用を開始している。

一方、県庁舎再整備基本構想によると、令和4年度中に新庁舎へ移転することとなっており、当システムについてもこの計画に追従して新庁舎へ移設することとなった。

令和元年度に当システムの新庁舎移転にかかる詳細設計を実施し、令和2年度から新庁舎移設工事を実施している。

(2) 事業内容

岐阜県防災情報通信システムの新庁舎移設工事及び工事監理業務委託を実施。その他、情報関連機器の移設作業を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10 (県の設備であるため)

(4) 類似事業の有無

岐阜県防災情報通信システム整備事業費
…白川中継所復旧整備事業に関する工事費

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事委託料	4,002	工事監理業務
業務委託料	4,099	内閣府映像設備で使用する事業者回線の移設費用 (1,650) 映像配信設備で使用する事業者回線の移設費用 (29) 情報関連機器の設置費用 (2,420)
工事請負費	395,329	新県庁舎移設工事
消耗品費	49	移設中に仮設として使用する液晶ディスプレイ等
備品購入費	503	移設中に仮設として使用するプリンター等
合計	403,982	

〈債務負担行為〉

【新県庁舎移設工事】	令和3年度～令和4年度	459,000千円
【新県庁舎移設工事監理業務】	令和4年度	4,100千円

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県地域防災計画 一般対策計画 第2章 災害予防 第1節 総則
4 通信施設・設備等

「県、市町村等は、防災に関する情報の収集、伝達等の迅速化を図るため、集落、市町村、県、防災関係機関相互間における情報連絡網の整備を図るとともに、有線通信が途絶した場合でも通信を確保するため、無線通信施設等を整備し、その機能の充実と交信範囲の充実及び信頼性の向上に努めるとともに、万一これら施設に被害が発生した場合に備え、非常電源、予備機等の設置に努め通信連絡機能の維持を図るものとする。」

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 新県庁舎の供用開始までに現行の防災情報通信システムを機能縮小させることなく関連防災設備と共に移設を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%

○指標を設定することができない場合の理由

危機管理部職員の新県庁舎移転に合わせてシステムを移設し、現県庁舎に残った配線等を令和4年度中に撤去することを目標達成とする。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。 新設となるネットワーク機器の製作を開始した。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	大規模災害等の非常時に唯一の通信手段となりうる重要なシステムであり、県庁移転時に現行の運用を停止させることなく、確実かつ速やかに移設工事を実施する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県庁舎移転計画を所管する県庁舎建設課と密接に情報共有を図り、適切かつ円滑に事業を推進する必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県庁舎移転計画を所管する県庁舎建設課と密接に情報共有を図り、令和4年度までに詳細設計に基づいた、岐阜県防災情報通信システムの移転工事を実施する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	